

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：消化器・腹部疾患における既存臨床情報と生体試料を用いた
観察研究およびデータベース構築

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施
しています。

1. 研究の対象

1980年から2024年3月31日までの間に当院総合消化器外科で診療をおこなった患者さん
が対象となります。

2. 研究目的・方法・研究期間

本研究は、消化器・腹部外科領域の疾患に対する治療方法や患者背景・治療成績・予後
などを振り返って解析し、これまでの治療方法の妥当性や有効性について検証して、今後の
治療成績の向上に寄与することを目的とします。1980年1月から2024年3月31日までの期
間に当科で診療を受けられた方を対象として、様々な事項について振り返ってデータ解析を
行う研究になります。

研究におけるデータは、個人情報保護法の趣旨に沿って厳重に管理いたします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

観察期間は2024年3月31日までとします。

観察項目は、診療録から取得可能な情報や血液検査結果、画像検査結果、病理検査結
果など日常診療で得られるデータとします。

本研究は新たに患者さんに負担を強いる研究ではなく、侵襲を伴わない後ろ向き観察研究
です。

4. 外部への試料・情報の提供

現在、予定はありません。

今後、他施設の共同研究が行われる際には再度倫理委員会に諮問し、あらためて情報公
開いたします。

5. 利益相反

研究にかかる経費は本学内の研究助成費もしくは講座費を使用する予定であり、今のところ外部の研究資金を受ける予定はありません。しかしながら本研究は包括的な研究計画書であり、今後あらたに利益相反にかかわる事態が発生した場合には速やかに藤田医科大学利益相反委員会へ申請を行い、その承認を受ける予定としています。

6. 研究組織

本学の研究責任者:総合消化器外科 教授 宇山一郎

7. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

藤田医科大学 総合消化器外科

担当者：田島 陽介

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-9254

e-mail: y-tajima@fujita.ac.jp